（別紙4（2））

事業所名 グループホーム　ファミリアおおくて

目標達成計画

作成日：　令和元年10月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	就業環境の整備	離職、退職者を減らす。	働き方改革の進め、職員のストレス軽減の為メンタル面での手助け職員の聞き取り面談の実施。	12ヶ月
2	14	同業者との交流を通じた向上	3ヶ月に1回地域密着型の施設の方達との会合の参加し良い所は取り入れていく。	会合に参加し、それぞれの施設での問題等を照らし合わせ、良い解決法や取り組みなどを施設内で取り入れていく。	12ヶ月
3	27	個々の記録と実践への反映	利用者の細やかな観察、分かりやすい記録。	全ての職員が分かりやすく想像が直ぐ出来る記録の書き方の指導、表現の注意事項の指導。	12ヶ月
4	47	服薬支援	内服を知ること。	ご利用者が何を服薬し、その薬の作用又副作用を知ること。ご利用者の持っている病気を同時に知ること。薬の作用を知ることで誤薬の恐ろしさを知ること。	6ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。